

人口減少社会を考えるフォーラム開催事業

企画調整部企画課

電話:457-2241

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	4,946	0	0	0	4,946

※総合戦略推進事業

目的	元気なまち・浜松の実現に向け、人口減少社会における働き方や持続可能な地域・社会の在り方について議論し、地域で共有することで若者や女性に選ばれるまちを目指す。
背景	令和8年3月に開催された浜松経済同友会主催の第32回同友会経済サミットにて、「未来を選択する会議」の共同代表である増田寛也氏が人口減少社会における未来戦略について講演を行ったことを契機に、浜松経済同友会から同会議と連携したフォーラムの開催について提言が出された。
事業内容	<p>未来を選択する会議及び浜松経済同友会と連携し、人口減少社会を考えるフォーラムを開催する。併せて子育て世代活躍企業コンテストとも連動し、優良な事例や取組のメリットなどを学ぶ機会を提供する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 時期 令和9年1~2月</li> <li>2 会場 浜松駅周辺のホール等</li> <li>3 方法 現地及びオンライン配信のハイブリッド</li> <li>4 参加者 150人程度（企業関係者、子育て団体や地域団体関係者、高校生や大学生等の若者、子育て中の保護者、行政関係者など）</li> <li>5 プログラム（案）             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 有識者講演 人口減少社会対策をテーマとした専門家による講演</li> <li>(2) パネルディスカッションなど はままつ子育て世代活躍企業コンテスト優秀企業と有識者等によるパネルディスカッションなど</li> <li>(3) 表彰式 コンテスト優秀企業の表彰式</li> <li>(4) 取組発表 コンテスト優秀企業による取組発表</li> </ol> </li> </ol>

<フォーラム開催イメージ>



道路・街路事業

土木部道路企画課

電話:457-2375

(単位:千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額及び 債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
土木費	安全・安心・ 快適	3,538,704	1,947,919	1,375,700	0	215,085

※関連課 土木部道路保全課 (電話:457-2425)

※債務負担行為 事項: 県道湖東和合線(西山工区)整備事業費

期間: 令和9年度まで 限度額: 90,000千円

目的	道路の老朽化対策、適正な維持管理、近年頻発化する自然災害への対策や、道路ネットワークの整備を実施することにより、防災・減災・国土強靱化を強力に推進するとともに、市民の安全・安心・快適な生活基盤づくりを進める。
背景	近い将来、一斉に更新時期を迎える多数の道路施設を適正に管理し、経済・産業の発展を支え、持続可能な都市形成を図るため、着実な道路の整備・修繕が必要である。
事業内容	<p>事業進捗を図るため、国庫補助内示に伴う事業費の追加及び債務負担行為設定を行う。</p> <p>1 道路事業 3,238,764千円(債務90,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路維持修繕事業 3,213,348千円 市道萩湖東線(高丘工区)等の修繕</li> <li>・市道整備事業 52,000千円 市道浜北長坂百々線等の整備</li> <li>・道路防災事業 45,900千円 国道152号等の災害防除工事</li> <li>・国県道整備事業 △72,484千円(債務90,000千円) 県道湖東和合線(西山工区)整備の事業計画年度の変更</li> </ul> <p>2 街路事業 209,940千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画道路整備事業 209,940千円 植松伊左地線(山下工区)等の整備</li> </ul>

<イメージ図>

舗装前後比較



植松伊左地線(山下工区)



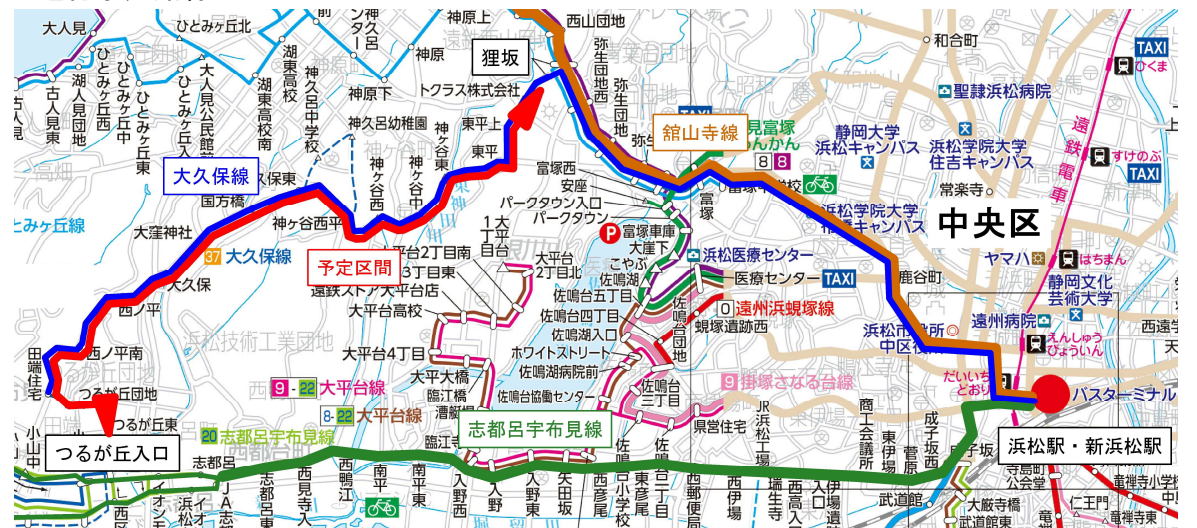
(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
土木費	安全・安心・ 快適	12,810	9,370	0	0	3,440

※総合交通計画推進事業

目的	バス路線の再編を見据え、大久保地区において幹線バスへの接続運行に対する平日日中の利用需要について効果検証する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共交通の再構築（リ・デザイン）について、令和8、9年度に利便増進実施計画を策定するにあたり、バス同士の乗り継ぎに関する効果を検証する必要がある。</li> <li>国は、交通空白の解消等の取組に対する補助制度を創設しており、本事業について令和8年4月27日付けで採択通知を受けた。</li> </ul>
事業内容	<p>大久保地区においてバスの接続にかかる実証運行を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>期間 令和8年10月～令和9年2月（うち運行期間4か月）</li> <li>対象 大久保線（定時定路線運行）</li> <li>現状 運行区間 浜松駅⇔田端住宅 平日（浜松駅方面行） 朝：6時台 1本、夕：16時台 1本 （田端住宅方面行）朝：8時台 1本、夕：17、18時台 各1本</li> <li>実証運行 平日 日中7～17時台 1～2時間に1往復程度 10人乗り程度の車両を使用予定</li> <li>接続地点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・館山寺線：狸坂バス停、またはその付近のバス停を予定</li> <li>・志都呂宇布見線：つるが丘入口バス停、またはその付近のバス停を予定</li> </ul> </li> <li>検証事項 利用状況及び沿線住民や実証運行利用者へのヒアリングにより、幹線バス路線への乗継、乗継環境整備、乗継料金設定の効果やニーズを検証する。</li> </ol>

<運行予定路線>



【遠州鉄道株式会社公式ホームページ「遠鉄バス電車路線図」を加工】

部活動地域展開推進事業

学校教育部学校・地域連携課  
電話:457-2423

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
教育費	こども・教育	21,060	21,060	0	0	0

目的	平日も含めた部活動の地域展開に向け、実現可能なあり方や課題への対応策の検証を進める。
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国は、令和8年度から令和13年度までを部活動の改革実行期間と定め、平日の部活動は、国による検証や自治体が地域の実情に応じた取組を実施するなど各種課題を解決しつつ、更なる改革を推進することとしている。</li> <li>・平日も含めた部活動の地域展開加速化に向けた実証事業にかかる国の補助制度が創設され、令和8年3月26日付けで交付内示を受けた。</li> </ul>
事業内容	<p>1 民間活力活用等による持続可能な地域クラブ運営モデルの構築 12,360千円</p> <p>(1) 市内民間企業に対する地域クラブ活動支援意向等調査 対象：市内企業10,000社程度 内容：地域クラブ活動の認知度や関心度、支援の意向に関する調査</p> <p>(2) 民間企業による「はまクル」支援モデル構築事業 調査結果等を踏まえた支援モデルの提案や企業発地域クラブの創設等の検討</p> <p>2 多様な大学資源の活用推進 3,300千円 大学生・大学教員の指導者バンクへの登録や大学施設を活用した合同練習会の実施、大学発地域クラブの創出、大学の専門性を活かした活動プログラムの開発等</p> <p>3 平日部活動の地域展開を見据えたモデルクラブの創出 3,000千円 地域クラブ活動を平日に実施することを希望する団体をモデルクラブとして公募により5団体程度選定</p> <p>4 地域クラブ活動における移動手段の確保等 2,400千円 活動対象範囲が広がる中山間地域等における移動手段の確保について、地域資源の把握やアンケート調査、ヒアリング等による移動モデルの実証等</p>



指定管理者支援事業（燃料油高騰支援）

財務部アセットマネジメント推進課  
電話：457-2533

（単位：千円）

予算款	基本計画 分野別計画	補正額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治	17,000	0	0	0	17,000

目的	中東情勢の緊迫化により、指定管理施設で使用している重油費、灯油費が高騰している状況を受け、安定した市民サービスの提供のため指定管理者を支援する。
背景	燃料油の不安定な供給により重油、灯油単価が急上昇し、指定管理者のリスクが増加している。
事業内容	<p>原油価格・物価高騰の影響に対する指定管理者交付金等 17,000 千円</p> <p>1 交付対象 指定管理施設のうち、重油・灯油を使用している施設 17 施設</p> <p>2 対象経費 令和 8 年度の重油及び灯油費における、指定管理者が負うべき物価上昇分を超えた金額</p> <p>3 内容 安定した市民サービスの提供のため指定管理者に対して、令和 8 年度の実績額の確定を待たず概算金額を交付</p>
<p>&lt;交付金算出イメージ&gt;</p> <p>■ 市支援分(交付金) ■ 指定管理者リスク負担分 ■ 指定管理料</p> <p>選定時重油費・灯油費      R8重油費・灯油費</p>	